

市民無視はゆるさない！

行政へさらに大きく市民の声を！

全国交流会



2016年8月29日「勝利まつり」に集まった「見守り隊」と支援者

大阪府枚方市の市議会は、昨年12月20日、枚方市立美術館設置条例の廃止を全会派一致で可決しました。2年以上に亘って続けられた「建設白紙撤回」を求める市民の運動は、喜びの内に完全終結し、建設予定地であった香里ヶ丘中央公園のアラカシの森は守られました。今年も美しい緑で市民の目を楽しませてくれています。

市民の動きは、これで終わったわけではありません。運動の最中から公園に隣接する図書館の老朽化を心配する声が始まり始めました。公園が落ち着き始めた9月ごろから運動のメンバーが始めたのは、アンケート調査により図書館への住民の要望を目に見える形にすることでした。市民はその結果を、丁度、市が予定していた12月9日、10日の香里ヶ丘図書館建替え説明会に配布。市の教育委員会もその結果に注目せざるを得なくなりました。



2017年5月20日東近江市立永源寺図書館を案内してもらう

しかし、説明会における図書館建替え案と管理運営方針（指定管理者制度Ⅱ民間委託の導入）は、市民を満足させるものではありませんでした。その後、市民は定期的に集まり、ワークショップ形式で建設プランに挑戦したり、香里ヶ丘以外（他都市も含め）の図書館訪問調査、議員回り、議会の傍聴、収集した資料の読み込み等続け、中央図書館当局との面談を継続しています。そして、今年7月の建設業者決定後、今秋には基本設計が出来上がり、再び住民説明会が開催される予定です。

自ら研鑽を続ける市民の目には、今、地方自治と図書館という問題が次第に大きく映りつつあります。2回目となる全国交流会では、民営化に対抗し、地方自治を住民の手にとりもどす取り組みを交流したいと思います。

7月30日（日） 13:00～14:30



運営責任：枚方・交野全交参加団

香里ヶ丘図書館を見守る会（有志）・星田北開発を考える市民の会（有志）



2016年8月5日フェンス撤去の見守り最終日